

ブラジル・インフラ 関連株ファンド

運用報告書(全体版)

第36期(決算日 2018年11月26日)

第37期(決算日 2019年2月26日)

(作成対象期間 2018年8月28日～2019年2月26日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、ブラジルの株式に投資し、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	9年9カ月間(2009年11月27日～2019年8月26日)
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	1. ブラジルの金融商品取引所上場株式および店頭登録株式(DR(預託証券)を含みます。また、上場予定および店頭登録予定を含みます。) 2. ブラジルの企業のDR
株式組入制限	無制限
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先(コールセンター)

TEL 0120-106212

(営業日の9:00～17:00)

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近10期の運用実績

決算期	基準価額			ボベスパ指数 (配当込み、円換算)		株式 組入比率	株式 先物比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
28期末(2016年11月28日)	6,629	0	1.9	6,181	12.9	96.7	—	213
29期末(2017年2月27日)	7,909	0	19.3	7,341	18.8	97.1	—	235
30期末(2017年5月26日)	7,071	0	△ 10.6	6,590	△ 10.2	96.3	—	209
31期末(2017年8月28日)	7,845	0	10.9	7,495	13.7	97.1	—	220
32期末(2017年11月27日)	8,050	0	2.6	7,822	4.4	96.1	—	218
33期末(2018年2月26日)	8,513	0	5.8	8,803	12.5	97.3	—	242
34期末(2018年5月28日)	6,759	0	△ 20.6	7,224	△ 17.9	96.7	—	187
35期末(2018年8月27日)	5,755	0	△ 14.9	6,309	△ 12.7	97.0	—	155
36期末(2018年11月26日)	7,035	0	22.2	7,771	23.2	96.8	—	183
37期末(2019年2月26日)	8,358	0	18.8	8,796	13.2	97.1	—	195

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) ボベスパ指数(配当込み、円換算)は、ボベスパ指数(配当込み、ブラジル・リアルベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

第36期首：5,755円

第37期末：8,358円（既払分配金0円）

騰落率：45.2%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

ブラジル株式に投資した結果、基準価額は上昇しました。ボルソナロ氏の大統領選挙勝利などにより、構造改革への期待が高まったことが好感され、ブラジル株式が上昇したことが主な要因となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ブラジル・インフラ関連株ファンド

	年 月 日	基 準 価 額		ボヘスバ指数 (配当込み、円換算)		株 式 組入比率	株 式 先物比率
		円	騰 落 率 %	(参考指数)	騰 落 率 %		
第36期	(期首) 2018年 8月27日	5,755	—	6,309	—	97.0	—
	8月末	5,692	△ 1.1	6,239	△ 1.1	97.1	—
	9月末	6,091	5.8	6,909	9.5	97.2	—
	10月末	7,230	25.6	8,125	28.8	97.3	—
	(期末) 2018年11月26日	7,035	22.2	7,771	23.2	96.8	—
第37期	(期首) 2018年11月26日	7,035	—	7,771	—	96.8	—
	11月末	7,300	3.8	8,066	3.8	96.9	—
	12月末	6,985	△ 0.7	7,462	△ 4.0	96.9	—
	2019年 1月末	8,332	18.4	8,765	12.8	95.1	—
	(期末) 2019年 2月26日	8,358	18.8	8,796	13.2	97.1	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2018. 8. 28 ~ 2019. 2. 26)

■ブラジル株式市況

ブラジル株式市況は上昇しました。

ブラジル株式市況は、当作成期首より上値の重い展開で始まりましたが、2018年9月中旬以降は上昇する展開となりました。大統領選挙の世論調査において、市場からの評価が高いボルソナロ候補が他の有力候補を大幅にリードしていることが確認され、年金制度改革などの進展期待から株式市場は上昇基調を強めました。10月下旬に実施された大統領選挙の決選投票でボルソナロ候補が勝利し、株式市場の上昇要因となりました。11月以降は、不安定な海外株式市場やこれまでの上昇を受けた利益確定売却の動きから、もみ合う展開となりました。その後、2018年末以降は上昇する展開となりました。米国の利上げが一時休止するとの観測がプラス要因となったほか、年金制度改革案の詳細が発表され、年金受給開始年齢が予想よりも高いものであったことが好感されるなど、改革進展期待が継続したことが主な要因でした。

■為替相場

ブラジル・レアルは対円で上昇しました。

ブラジル・レアルの対円為替相場は、当作成期首よりもみ合い推移となりましたが、2018年9月中旬以降は上昇する展開となりました。大統領選挙の世論調査において、市場からの評価が高いボルソナロ候補が他の有力候補を大幅にリードしていることが確認され、年金制度改革などの進展を通じた財政健全化期待が高まったことが主な要因でした。その後は、米中の貿易摩擦懸念による投資家心理の悪化などを受けて、下落する展開となりました。一方、2018年末以降は、年金制度改革の進展期待から上昇する展開となりました。

前作成期末における「今後の運用方針」

経済情勢や業界動向等の分析と個別企業のファンダメンタルズ、成長性、株価バリュエーション等の分析の組み合わせにより、ポートフォリオを構築します。なお、外貨建資産の運用にあたっては、ダイワ・アセット・マネジメント（アメリカ）リミテッドに運用の指図にかかる権限を委託します。また、ダイワ・アセット・マネジメント（アメリカ）リミテッドは、当該外貨建資産の運用について、サンタンデール アセット マネジメント（ブラジル）の助言を受けます。

ポートフォリオについて

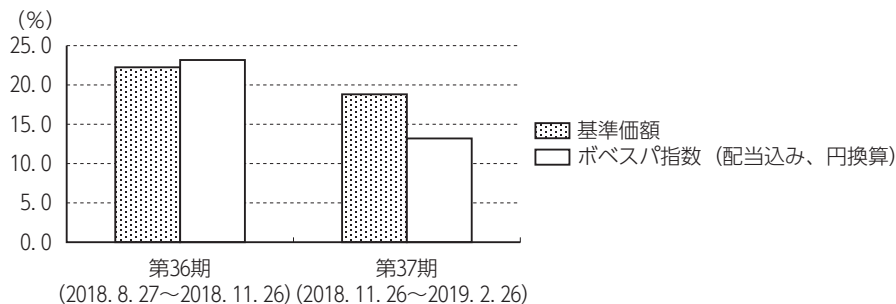
(2018. 8. 28 ~ 2019. 2. 26)

当作成期は、株式組入比率を高位とし、インフラ（社会基盤）の構築、整備、運営やインフラ投資の支援事業に関連すると判断される銘柄群の中から、経済情勢や業界動向等の分析と個別企業のファンダメンタルズ、成長性、株価バリュエーション等の分析の組み合わせにより、ポートフォリオを構築しました。業種では、資本財・サービスセクターと公益事業セクターの組入比率を高位としました。個別銘柄では、ブラジル経済の回復からの恩恵が期待でき、マーケットシェアの拡大が期待できると判断した LOCALIZA RENT A CAR（資本財・サービス）、株式や派生商品の取引量増加が見込まれると判断した B3 SA-BRASIL BOLSA BALCAO（金融）などの組み入れを引き続き高位としました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数（ボベスパ指数（配当込み、円換算））との騰落率の対比です。当ファンドは運用スキーム上、参考指数と比較して公益事業セクターの組入比率が高く、消費関連セクターの組入比率が低い（もしくは組み入れがない）という特徴があります。参考指数はブラジル株式市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

当作成期は、基準価額の水準等を勘案して、収益分配を見送らせていただきました。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第36期		第37期	
	2018年8月28日 ～2018年11月26日		2018年11月27日 ～2019年2月26日	
当期分配金（税込み）	(円)		(円)	
	—		—	
対基準価額比率	（％）		（％）	
	—		—	
当期の収益	（円）		（円）	
	—		—	
当期の収益以外	（円）		（円）	
	—		—	
翌期繰越分配対象額	（円）		（円）	
	1,996		2,051	

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



今後の運用方針

経済情勢や業界動向等の分析と個別企業のファンダメンタルズ、成長性、株価バリュエーション等の分析の組み合わせにより、ポートフォリオを構築します。なお、外貨建資産の運用にあたっては、ダイワ・アセット・マネジメント（アメリカ）リミテッドに運用の指図にかかる権限を委託します。また、ダイワ・アセット・マネジメント（アメリカ）リミテッドは、当該外貨建資産の運用について、サンタンデール アセット マネジメント（ブラジル）の助言を受けます。

1万口当りの費用の明細

項 目	第36期～第37期 (2018. 8. 28～2019. 2. 26)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	64円	0.910%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は7,087円です。
(投 信 会 社)	(31)	(0.433)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(31)	(0.433)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 銀 行)	(3)	(0.043)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	4	0.050	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(4)	(0.050)	
有 価 証 券 取 引 税	0	0.005	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(0)	(0.005)	
そ の 他 費 用	27	0.379	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(23)	(0.322)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(4)	(0.054)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	95	1.345	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含まず。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

■売買および取引の状況
株 式

(2018年8月28日から2019年2月26日まで)

		第 36 期 ~ 第 37 期			
		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 136 ()	千アメリカ・ドル 79 ()	百株 187	千アメリカ・ドル 110
	ブラジル	百株 169 (19.7)	千ブラジル・レアル 304 ()	百株 626.95	千ブラジル・レアル 1,164

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2018年8月28日から2019年2月26日まで)

項 目	第 36 期 ~ 第 37 期
(a) 期中の株式売買金額	64,312千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	172,913千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.37

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
株 式

(2018年8月28日から2019年2月26日まで)

第 36 期 ~ 第 37 期				第 37 期			
買 付		株 数		金 額		平均単価	
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
CIELO SA (ブラジル)	9	2,427	269	B3 SA-BRASIL BOLSA BALCAO (ブラジル)	7.9	6,072	768
GERDAU SA -SPON ADR (ブラジル)	4.9	2,068	422	CIELO SA (ブラジル)	16.1	5,920	367
CIA SANEAMENTO BASICO DE-ADR (ブラジル)	1.6	1,584	990	ENGIE BRASIL ENERGIA SA (ブラジル)	2.3	2,901	1,261
ULTRAPAR PARTICPAC-SPON ADR (ブラジル)	0.9	1,547	1,719	CIA DE SANEAMENTO DO PA-UNIT (ブラジル)	1.2	2,014	1,678
BRADESPAR SA -PREF (ブラジル)	1.1	1,272	1,156	TIM PARTICIPACOES SA-ADR (ブラジル)	1.1	1,949	1,772
CIA SANEAMENTO MINAS GERAIS (ブラジル)	0.9	1,048	1,164	SUZANO PAPEL E CELULOSE SA (ブラジル)	1.5	1,867	1,244
CIA ENERGETICA DE-SPON ADR (ブラジル)	2.4	972	405	CIA SIDERURGICA NAEL-SP ADR (ブラジル)	7.4	1,863	251
B3 SA-BRASIL BOLSA BALCAO (ブラジル)	1.2	954	795	USINAS SIDER MINAS GER-PF A (ブラジル)	7.5	1,779	237
TELEFONICA BRASIL-ADR PREF (ブラジル)	0.7	880	1,258	ULTRAPAR PARTICPAC-SPON ADR (ブラジル)	1.1	1,693	1,539
ALUPAR INVESTIMENTO SA-UNIT (ブラジル)	1.9	817	430	CIA SANEAMENTO BASICO DE-ADR (ブラジル)	1.8	1,571	872

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

ブラジル・インフラ関連株ファンド

■組入資産明細表

外国株式

銘柄	株数	第37期末		第37期末		業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
		百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
(アメリカ)						
GERDAU SA -SPON ADR	147	168	69	7,665	素材	
CPFL ENERGIA SA-ADR	22	20	33	3,721	公益事業	
CIA SANEAMENTO BASICO DE-ADR	47.5	45.5	48	5,328	公益事業	
GOL LINHAS AEREAS INTEL-ADR	10	7	10	1,125	資本財・サービス	
TIM PARTICIPACOES SA-ADR	31	20	32	3,625	コミュニケーション・サービス	
TELEFONICA BRASIL-ADR PREF	56.5	57.5	73	8,163	コミュニケーション・サービス	
PETROLEO BRASIL-SP PREF ADR	—	4.5	6	711	エネルギー	
CIA ENERGETICA DE-SPON ADR	182	180	68	7,553	公益事業	
EMBRAER SA-SPON ADR	28.6	26.1	54	6,023	資本財・サービス	
CIA SIDERURGICA NAEL-SP ADR	137	88	30	3,419	素材	
CIA PARANAENSE ENER-SP ADR P	16	12	11	1,232	公益事業	
ULTRAPAR PARTICIPAC-SPON ADR	70.5	68.5	99	10,995	エネルギー	
アメリカ・ドル通貨計	株数、金額	748.1	697.1	536	59,565	
	銘柄数<比率>	11銘柄	12銘柄		<30.5%>	
(ブラジル)						
LINX SA	32	15	41	1,228	情報技術	
RUMO SA	185.55	166.55	321	9,535	資本財・サービス	
CIA DE SANEAMENTO DO PA-UNIT	20	11	87	2,598	公益事業	
USINAS SIDER MINAS GER-PF A	138	63	64	1,905	素材	
CENTRAIS ELETRICAS BRAS-PR B	39	31	122	3,626	公益事業	
BRADSPAR SA -PREF	27	31	89	2,664	素材	
COSAN SA	23	20	88	2,612	エネルギー	
CENTRAIS ELETRICAS BRASILIER	40	43	160	4,757	公益事業	
CCR SA	176	148	206	6,119	資本財・サービス	
LIGHT SA	17	17	31	941	公益事業	
CYRELA BRAZIL REALTY SA EMP	66	59	100	2,981	一般消費財・サービス	
CIA ENERGETICA DE SP-PREF B	26	33	78	2,326	公益事業	
CIA DE TRANSMISSAO DE ENE-PF	14	12	93	2,759	公益事業	
SUZANO PAPEL E CELULOSE SA	72	59	283	8,388	素材	
LOCALIZA RENT A CAR	129.73	133.73	465	13,800	資本財・サービス	
ENGIE BRASIL ENERGIA SA	41	25.75	108	3,211	公益事業	
MRV ENGENHARIA	41	41	56	1,680	一般消費財・サービス	
EDP - ENERGIAS DO BRASIL SA	49	34	63	1,867	公益事業	
B3 SA-BRASIL BOLSA BALCAO	341	274	916	27,147	金融	
AES TIETE ENERGIA SA-UNIT	49	36	39	1,168	公益事業	
MULTIPLAN EMPREENDIMENTOS	40.38	33.38	84	2,506	不動産	
BR MALLS PARTICIPACOES SA	103.34	90.34	123	3,657	不動産	
CIELO SA	168.84	97.84	106	3,158	情報技術	
CIA SANEAMENTO MINAS GERAIS	—	9	55	1,653	公益事業	
EQUATORIAL ENERGIA SA - ORD	31.5	26.5	222	6,592	公益事業	
IOCHPE-MAXION S. A.	38	33	73	2,173	資本財・サービス	
RANDON PARTICIPACOES SA-PREF	92	47	46	1,364	資本財・サービス	
WEG SA	107.7	90.7	167	4,959	資本財・サービス	
IGUATEMI EMP DE SHOPPING	14	10	43	1,285	不動産	
ECORODOVIAS INFRA E LOG SA	26	—	—	—	資本財・サービス	
ALUPAR INVESTIMENTO SA-UNIT	5.36	24.36	54	1,619	公益事業	
ブラジル・リアル通貨計	株数、金額	2,153.4	1,715.15	4,398	130,293	
	銘柄数<比率>	30銘柄	30銘柄		<66.6%>	
ファンド合計	株数、金額	2,901.5	2,412.25	—	189,859	
	銘柄数<比率>	41銘柄	42銘柄		<97.1%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年2月26日現在

項 目	第 37 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	189,859	96.5
コール・ローン等、その他	6,953	3.5
投資信託財産総額	196,812	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、2月26日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝111.01円、1ブラジル・レアル＝29.62円です。

(注3) 第37期末における外貨建純資産(193,756千円)の投資信託財産総額(196,812千円)に対する比率は、98.4%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2018年11月26日)、(2019年2月26日)現在

項 目	第36期末	第37期末
(A) 資産	184,426,920円	196,812,678円
コール・ローン等	5,138,848	5,865,860
株式(評価額)	177,756,019	189,859,403
未取配当金	1,532,053	1,087,415
(B) 負債	779,657	1,228,165
未払解約金	—	350,402
未払信託報酬	777,316	872,942
その他未払費用	2,341	4,821
(C) 純資産総額(A-B)	183,647,263	195,584,513
元本	261,048,639	234,007,774
次期繰越損益金	△ 77,401,376	△ 38,423,261
(D) 受益権総口数	261,048,639口	234,007,774口
1万口当り基準価額(C/D)	7,035円	8,358円

*第35期末における元本額は269,385,950円、当作成期間(第36期～第37期)中における追加設定元本額は2,648,200円、同解約元本額は38,026,376円です。

*第37期末の計算口数当りの純資産額は8,358円です。

*第37期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は38,423,261円です。

■損益の状況

第36期 自 2018年8月28日 至 2018年11月26日

第37期 自 2018年11月27日 至 2019年2月26日

項 目	第36期	第37期
(A) 配当等収益	1,152,169円	1,312,014円
受取配当金	1,149,680	1,308,145
受取利息	2,734	4,256
支払利息	△ 245	△ 387
(B) 有価証券売買損益	33,438,758	30,500,111
売買益	39,436,900	35,036,054
売買損	△ 5,998,142	△ 4,535,943
(C) 信託報酬等	△ 1,172,586	△ 1,176,213
(D) 当期損益金(A+B+C)	33,418,341	30,635,912
(E) 前期繰越損益金	△ 101,489,830	△ 60,397,923
(F) 追加信託差損益金	△ 9,329,887	△ 8,661,250
(配当等相当額)	(13,592,953)	(12,546,938)
(売買損益相当額)	(△ 22,922,840)	(△ 21,208,188)
(G) 合計(D+E+F)	△ 77,401,376	△ 38,423,261
次期繰越損益金(G)	△ 77,401,376	△ 38,423,261
追加信託差損益金	△ 9,329,887	△ 8,661,250
(配当等相当額)	(13,592,953)	(12,546,938)
(売買損益相当額)	(△ 22,922,840)	(△ 21,208,188)
分配準備積立金	38,528,847	35,449,122
繰越損益金	△ 106,600,336	△ 65,211,133

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程(総額)」をご参照ください。

(注4) 投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用：509,889円(未監査)

■収益分配金の計算過程(総額)

項 目	第36期	第37期
(a) 経費控除後の配当等収益	1,113,122円	1,263,554円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0
(c) 収益調整金	13,592,953	12,546,938
(d) 分配準備積立金	37,415,725	34,185,568
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	52,121,800	47,996,060
(f) 分配金	0	0
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	52,121,800	47,996,060
(h) 受益権総口数	261,048,639口	234,007,774口

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA(ニーサ)」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。